

鞘翅目昆虫の訪花植物追録

田中忠次

An additional list of Coleoptera visiting flowers.
Chuji Tanaka

本学会誌第24号、第26号に鞘翅目昆虫の訪花植物を記録したが、その後判明したものがかなりあるので、前回の記載要領に準じて（括弧内は文献

番号）記録することにする。なお今回も貴重な文献を賜った熊澤隆義、田中肇、大平仁夫、大野正男、富樫一次の各氏に対し感謝の意を表す。

鞘翅目昆虫訪花植物目録

シテムシ科(Silphidae)

ヒメモンシテムシ(*Mitrophorus montivagus*) シシウド(1)。

ハネカクシ科(Staphylinidae)

キイロハナムグリハネカクシ(*Eusphalerum parallelum*) ユキツバキ(73)」、スミレ類(34)」、クマノミズキ(16)。

チャイロツヤムネハネカクシ(*Quedius adustus*) ノリウツギ(69)。

ナガハナノミ科(Ptilodactylidae)

エダヒゲナガハナノミ(*Epilichas flabellatus*) ノリウツギ(69)。

タマムシ科(Buprestidae)

ヒメヒラタタマムシ(*Anthaxia proteus*) ヒメウツギ(16)」、セイヨウバラ(16)。

コメツキムシ科(Erateridae)

サビキコリ(*Agrypnus binodulus*) コデマリ(35)」、オオアワダチソウ(37)。

ホソサビキコリ(*Agrypnus fuliginosus*) コデマリ(35)。

ツマグロヒラタコメツキ(*Anostirus castaneus*)、コゴメウツギ(59)。

シモフリコメツキ(*Actenicerus pruinosus*) クリ(77)。

ホソクロツヤヒラタコメツキ(*Liotrichus affinis hypocrita*) オンタデ(78)」、ウラジロナナカマド(78)、ミヤマキンバイ(78)。

ミドリヒメコメツキ(*Vuilletus viridis*) コデマリ(35)。

ミヤマヒサゴコメツキ(*Hypolithus motschulskyi*) トリアシショウマ(48)。

アカアシハナコメツキ(*Dicronychus adjutor*) ノリウツギ(69)。

ヒメクロコメツキ(*Pseudelater carbunculus*) かえで(53)。

コキマダラコメツキ(*Gampenthes ornatus*) ノリウツギ(69-多数)。

ムネアカツヤケシコメツキ(*Megapenthes opacus*) ミズキ(25)。

オオクシコメツキ(*Melanotus restrictus*) クリ(77)。

アカアシオオクシコメツキ(*Melanotus cete*) クリ(77)。

クシコメツキ(*Melanotus legatus*) コデマリ(35)。

コガタクシコメツキ(*Melanotus erythropygus*) コマツナ(37)」、コデマリ(35)、ヒメリンゴ(37)」、キリシマツツジ(37)」、テマリバナ(37)。

33

チャバネクシコメツキ(*Melanotus seniculus*) コマツナ(37)」、ヒメリンゴ(37)。
メダカツヤハダコメツキ(*Medakathous jactatus*) ノリウツギ(T)。
ムラサキヒメカネコメツキ(*Kibunea exinia*) ノリウツギ(69)。
キンムネヒメカネコメツキ(*Kibunea ignicollis*) ミズキ(25)。
クロツヤミズギワコメツキ(*Neohypdonus telluris*) クリ(54)」、シロツメクサ(54)。

ジョウカイボン科(Cantharidae)

ウスイロクビボソジョウカイ(*Podaburus temporalis*) ハクサンボウフウ(78)」、ウラジロナナカマド(78)。

ミヤマクビボソジョウカイ(*Podabrus lictorius*) ウワミズザクラ(T)。

ジョウカイボン(*Athemus suturellus*) ウラジロナナカマド(78)。

クリイロジョウカイ(*Stenothemus badius*) ノリウツギ(69)。

ベニボタル科(Lycidae)

ベニボタル(*Lycostomus dodestus*) コマユミ(T)。

カツオブシムシ科(Dermestidae)

カドマルカツオブシムシ(*Dermestes haemorrhoidalis*) クスノキ(16)」、カナメモチ(16)。

ヒメカツオブシムシ(*Attagenus japonicus*) ウイキョウ(36)。

カマキリタマゴカツオブシムシ(*Thaumaglossa ovivora*) オオケタデ(37)」、
ウイキョウ(36)。

シラオビマルカツオブシムシ(*Anthrenus pimpinella*) コデマリ(37)」、
ウイキョウ(36)。

ヒメマルカツオブシムシ(*Anthrenus verbasci*) ツルムラサキ(16)」、クスノキ(16)、マルバウツギ
(16)ウラジロウツギ(16)」、トサシモツケ(16)、コデマリ(35)、ミツバイワガサ(16)、ピラカンサ
(16)、セイヨウバラ(16)」、ヒメズイナ(16)」、タチバナ(16)」、ヤマハゼ(16)」、ツルマサキ(16)」、
クマノミズキ(16)、アカクキミズキ(16)」、ライラック(16)」、ニンジンボク(16)」、テマリバナ
(37)」、オオアワダチソウ(37)、シャスターデージ(37)。

シモフリカツオブシムシ(*Dermestes undulatus*) クリ(77)」、コデマリ(35)。

カッコウムシ科(Cleridae)

ルリホソカッコウムシ(*Spinzoa coelulea*) ミズキ(25)。

ジョウカイモドキ科(Melyridae)

ケシジョウカイモドキ(*Dasytes vulgaris*) カイドウ(16)。

ツマキアオジョウカイモドキ(*Malachius prolongtus*) テマリバナ(37)。

ケシキスイムシ科(Nitidulidae)

クロハナケシスイ(*Carpophilus chalybeus*) コデマリ(35)」、ヤマハゼ(16)」、ライラック(16)」、
テマリバナ(37)。

カクアシヒラタケシスイ(*Eपुरaea bergeri*) タニウツギ(70, T)。

ヒメヒラタケシスイ(*Eपुरaea domina*) ミカン(51)。

ホソヒラタケシスイ(*Eपुरaea parilis*) ガマズミ(T)。

クロモンクゲケシスイ(*Aethina maculicollis*) タニウツギ(T)。

ドウイロムクゲケシスイ(*Aethina aeneipennis*) かえで(39)。

キイロセマルケシスイ(*Cychranus dorsalis*) ガマズミ(T)。

トゲナシチビケシスイ(*Meligethes placidus*) フキ(74, 75)。

オオキスイムシ科(Helotidae)

ミドリオオキスイ(*Helota cereopunctata*) ミズキ(26)。

キスイモドキ科(Byturidae)

キスイモドキ(*Byturus offinus*) コデマリ(35)。

テントウムシ科(Coccinellidae)

ニジュウヤホシテントウ(*Epilachna bigintioctopunctata*) ウイキョウ(36)。

コクロヒメテントウ(*Scymnus hilaris*) オオケタデ(37)」、ウイキョウ(36)」、テマリバナ(37)」、
オオアワダチソウ(37)。

ヒメアカボシテントウ(*Chilocorus kuwanae*) ウイキョウ(36)」、ヤツデ(34)」、
たんぼぼ(37)。

テントウムシ(*Harmonia axyridis*) クリ(77)」、コマツナ(37)」、コデマリ(35)」、

オランダイチゴ(28)」、エニシダ(37)」、ウイキョウ(36)、ニンジン(28)」、テマリバナ(37)」、
オオアワダチソウ(37)。

ヒメカメノコテントウ(*Propylaea japonica*) ユキヤナギ(37)」、ヤツデ(34)」、ウイキョウ(36)」、
テマリバナ(37)」、オオアワダチソウ(37)、シャスターデージ(37)。

ハムシダマシ科(Lagriidae)

アオハムシダマシ(*Arthromacra viridissima*) オオヤマレンゲ(19)。

ツヤナガハムシダマシ(*Nemostira hirusta*) ウラジロナナカマド(78)。

クチキムシ科(Alleculidae)

アオバクチキムシ(*Allecula aeneipennis*) ノリウツギ(69)。

クビナガムシ科(Cephaloidea)

クビナガムシ(*Cephaloon pallens*) トチノキ(17)。

ハナノミダマシ科(Scraptiidae)

コフナガタハナノミ(*Anaspis funagata*) ウリハダカエデ(T)。

クロフナガタハナノミ(*Anaspis malseuli*) ウリハダカエデ(T)。

タケイフナガタハナノミ(*Anaspis takeii*) ウワミズザクラ(T)。

ハナノミ科(Mordellidae)

オオキボシハナノミ(*Hoshihananomia auromaculata*) ノリウツギ(27)。

クロヒメハナノミ(*Mordellistena comes*) ヤブジラミ(T)。

キンモンヒメハナノミ(*Falsomordellistena auriguttata*) カワラサイコ(T)。

チャイロヒメハナノミ(*Glipostenoda ross eola*) ノリウツギ(T)。

オオハナノミ科(Rhipiphoridae)

オスグロオオハナノミ(*Macrosiagon cyaniveste*) ノリウツギ(69)。

カミキリモドキ科(Oedemeridae)

アオカミキリモドキ(*Xanthochroa waterhousei*) クリ(10)。

キバネカミキリモドキ(*Xanthochroa luteipennis*) クリ(77)。

キイロカミキリモドキ(*Xanthochroa hilleri*) クリ(10, 77)。

ハラグロカミキリモドキ(*Xanthochroa deformis*) ノリウツギ(69)。

ズグロカミキリモドキ(*Eobia ambusta*) ハマユウ(49-夜多数)。

ハイイロカミキリモドキ(*Eobia cinereipennis*) ハマユウ(49-夜多数)。

ハラグロランプカミキリモドキ(*Eobia florilega*) ハマユウ(49-夜多数)。

アオグロカミキリモドキ(*Asclera nigrocyanea*) ミツマタ(16)。

クロアオカミキリモドキ(*Oedemerina concolor*) ノリウツギ(69)。

モモブトカミキリモドキ (*Oedemeronia lucidicollis*) ホオノキ(76)」、
イチリンソウ(14)、ニリンソウ(56)、キツネノボタン(57)」、コマツナ(37)、ハマダイコン(23)、
ハナダイコン(37)」、コデマリ(35)、ヒメリンゴ(37)、クサイチゴ(57)」、すみれ(4)」、オオムラサ
キ(8)」、シャスターデージ(37)、カンサイタンポポ(57)、マリーゴールド(37)」、カタクリ(22, 24, 72)、
チュウリップ(37)」、タカネチドリ(57)、タカネトンボ(13)」、スズメノヤリ(77)。
アリモドキ科(Anthicidae)
ウスモンホソアリモドキ (*Anthicus confucii*) テマリバナ(37)。
カミキリムシ科(Cerambycidae)
キベリカタビロハナカミキリ (*Pachyta erebia*) オニシモツケ(32)。
フタスジカタビロハナカミキリ (*Brachyta bifasciata*) カンボク(3)。
クモマハナカミキリ (*Evodinus borealis*) *Polygonum Weyrichii* var. *alpinum* (85)、
Polygonum Bistorta subsp. *japonicum* (85)」、シナノキンバイ(85)、*Ranunculus acris* var.
niponicus? (85)」、ハクサンボウフウ(78)。
クビアカハナカミキリ (*Gaurotes atripennis*) ノリウツギ(31)。
ニセハムシハナカミキリ (*Lemura japonica*) ハクサンシャクナゲ(45)。
ニッコウヒメハナカミキリ (*Pidonia limbaticollis*) トリアシショウマ(32)」、モリイバラ(32)」、
シラネセンキュウ(32)。
カクムネヒメハナカミキリ (*Pidonia bowieri*) シャクヤク(33)。
アサマヒメハナカミキリ (*Pidonia takechii*) ヤマブキショウマ(33)、オニシモツケ(33)」、オガラバ
ナ(33)」、シャクナゲ(33)。
ホクリクヒメハナカミキリ (*Pidonia jasha*) コアジサイ(18)」、トチノキ(18)」、サワフタギ(18)」、
ツクバネウツギ(18)、タニウツギ(18)。
キベリクロヒメハナカミキリ (*Pidonia discoidalis*) ツクバネウツギ(18)、タニウツギ(18)。
セズジヒメハナカミキリ (*Pidonia amentata*) ツクバネウツギ(18)。
ミワヒメハナカミキリ (*Pidonia miwai*) ヤグルマソウ(33)」、コアジサイ(18)」、タニウツギ(18)、
ツクバネウツギ(18)。
チャイロヒメハナカミキリ (*Pidonia aegrota*) ゴトウズル(32)」、シシウド(32)。
フタオビノミハナカミキリ (*Pidonia puziloi*) コバノガミズミ(7)、ツクバネウツギ(18)。
スミイロハナカミキリ (*Nivellia extensa*) ヤマブキショウマ(2)、オニシモツケ(2-希)」、オガラバナ(2)。
ミヤマルリハナカミキリ (*Kanekoa azumensis*) ウワミズザクラ(58)。
ツヤケシハナカミキリ (*Anastrangalia scotodes*) ピラカンサ(5)、オニシモツケ(32)。
ブチヒゲハナカミキリ (*Corimbium variicornis*) オニシモツケ(32)。
ツマグロハナカミキリ (*Leptura modicenotata*) ハルジオン(46)。
ムネアカクロハナカミキリ (*Leptura dimorpha*) ヤブデマリ(T)。
キモンハナカミキリ (*Leptura duodecimguttata*) オオハナウド(3)」、ミズキ(3)。
ヤツボシハナカミキリ (*Leptura arcuata mimica*) クリ(77)。
ヨツスジハナカミキリ (*Leptura ochraceofasciata*) ムラサキシキブ(5)。
ハネビロハナカミキリ (*Leptura latipennis*) クリ(6)。
カタキハナカミキリ (*Leptura femoralis*) オオハナウド(3)。
モモブトハナカミキリ (*Oedecma dubia*) オオハナウド(3)。
クロサワヘリグロハナカミキリ (*Eustrangalis anticereducta*) ミヤマガマズミ(42)。
アオバホソハナカミキリ (*Strangalomorpha tenuis*) オニシモツケ(32)。
キヌツヤハナカミキリ (*Corenys sericata*) ウツギ(60)。

オニホソコバナカミキリ (*Necydalis gigantta*) クリ(6)。
キイロミヤマカミキリ (*Margites fulvidus*) アカメガシワ(60)。
トビイロカミキリ (*Allotraeus sphaeroninus*) ミズキ(60)。
トゲヒゲトビイロカミキリ (*Nisyna rufescens*) アカメガシワ(60)」、リョウブ(60)。
アメイロカミキリ (*Stenodryas clavigera*) ヒメズイナ(16)。
タカオメダカカミキリ (*Stenomalus takaosanus*) ウワミズザクラ(58)。
フトヒゲアメイロカミキリ (*Obrium takahayashii*) シマトネリコ(65)。
オダヒゲナガコバナカミキリ (*Molorchus gracilis*) ウワミズザクラ(58)。
ミドリカミキリ (*Chloridolum viride*) ハルジオン(46)。
アオカミキリ (*Schwarzerium quadricolle*) クリ(60)」、ノリウツギ(60)」、アカメガシワ(60)。
ムネマダラトラカミキリ (*Xylotrechus grayii*) ミズキ(3)。
ムツボシアオコトラカミキリ (*Chlorophorus simillinus*) ノリウツギ(2)」、ホザキシモツケ(2)」、
エゾニユウ(2)、オオハナウド(2)」、ハシドイ(2)。
クロトラカミキリ (*Chlorophorus diadema*) クリ(6, 77)」、ウイキョウ(36)。
エグリトラカミキリ (*Chlorophorus japonicus*) クリ(6, 77)」、ネズミモチ(16)。
タケトラカミキリ (*Chlorophorus annularis*) ウイキョウ(36)。
フタオビミドリトラカミキリ (*Chlorophorus muscosus*) イタドリ(79)」、ボタンヅル(67)」、
キリンソウ(64)」、しょうま(84)、アジサイ(81)、ガクアジサイ(20, 30)、ツルアジサイ(41, 83)、
イワガラミ(47)」、カラスザンショウ(61)」、マサキ(29)」、ノブドウ(44)」、イブキボウフウ(43)、
ハマゼリ(82)、アシタバ(11)」、ネズミモチ(41)」、キョウチクトウ(12)」、オトコエシ(43)」、
ハマユウ(15)」、オニドコロ(9)。
アカネトラカミキリ (*Brachyclytus singularis*) ガマズミ(40)。
スギノアカネトラカミキリ (*Anaglyptus subfasciatus*) クリ(14)」、サワフタギ(14)」、ガマズミ(40)。
ホタルカミキリ (*Dere thoracia*) ヒメジョオン(16)。
ケナガカミキリ (*Mimistena setigara*) シイ(69)。
クリイロシラホシカミキリ (*Nanohammus rufescens*) かえで(14)。
キクスイカミキリ (*Phytoecia rufiventris*) シャスターデージ(37)。
マメゾウムシ科(Bruchidae)
アズキマメゾウムシ (*Callosobruchus chinensis*) ウイキョウ(36)」、ヤブカラシ(16)」、
ピラカンサ(16)」、ニンジンボク(16)。
サイカチマメゾウムシ (*Bruchidius dorsalis*) ライラック(16)」、ユキヤナギ(16)。
シリアカマメゾウムシ (*Bruchidius urbanus*) コデマリ(35)」、ウイキョウ(36)」、
ニンジンボク(16)」、ヒメジョオン(16)。
ハムシ科(Chrisomelidae)
キンイロネクイハムシ (*Donacia japana*) ミクリ(50)、ヤマトミクリ(50)」、アゼスゲ(50)、
ミヤマシラスゲ(50)、カサスゲ(50)。
ヒラタネクイハムシ (*Donacia hiurai*) アゼスゲ(50)、ミヤマシラスゲ(50)、カサスゲ(50)、
ウマスゲ(50)、オニナルコスゲ(50)。
フトネクイハムシ (*Donacia fukiensis*) フトイ(50)、ヒメハリイ(50)、ヌマハリイ(50)」、シオクグ(50)。
ホソネクイハムシ (*Donacia vulgaris*) タマミクリ(50)。
ツヤネクイハムシ (*Donacia nitidior*) アゼスゲ(50)、ゴウソ(50)、ヤチカワズスゲ(50)、カサスゲ(50)、
オニスゲ(50)。

アシボソネクイハムシ (*Donacia sparganii gracilipes*) コウホネ(50)、ネムロコウホネ(50)」、ミツガシワ(50)」、タマミクリ(50)、ナガエミクリ(50)」、オニナルコスゲ(50)。
 カツラネクイハムシ (*Donacia kafsurai*) イグサ属(50)、ヌマハリイ(50)」、ヤチカワズスゲ(50)、アゼスゲ(50)。
 キヌツヤミズクサハムシ (*Plateumaris sericea*) ドクゼリ(50)」、ミツガシワ(50)」、ヒメミクリ(50)」、エゾアブラガヤ(50)」、ミネハリイ(50)、ヌマハリイ(50)」、ミヤマシラスゲ(50)、カサスゲ(50)」、ミズバショウ(50)。
 アキミズクサハムシ (*Plateumaris constricticollis akiensis*) ヌマハリイ(50)」、ヤチカワズスゲ(50)。
 シラハタミズクサハムシ (*Plateumaris shirahatai*) エゾアブラガヤ(50)」、ミヤマシラスゲ(50)、オニナルコスゲ(50)。
 チュウゴクミズクサハムシ (*Plateumaris consticticollis chugokuensis*) イグサ属(50)」、カサスゲ(50)。
 カサハラハムシ (*Demotina modesta*) カタクリ(22, 24, 72)。
 サンゴジュハムシ (*Pyrrhalta humeralis*) アオジソ(37)。
 クロウリハムシ (*Aulacophora nigripennis*) ウツギ(37)、マルバウツギ(16)」、バッチャリス(16)。
 ウリハムシ (*Aulacophora femoralis*) コデマリ(35)。
 クワハムシ (*Eletiauxia armata*) ヒメリンゴ(37)」、テマリバナ(37)。
 ルリバナナガハムシ (*Liroetis coeruleipennis*) ヒメウツギ(16)」、ピラカンサ(16)、セイヨウバラ(16)。
 フジハムシ (*Gonioctena rubripennis*) カタクリ(22, 24, 72)。
 キバラヒメハムシ (*Exosoma flaviventre*) ノリウツギ(69)。
 ホタルハムシ (*Monolepta dichroa*) ノリウツギ(69)。
 イタドリハムシ (*Gallerucida nigromaculata*) ミズバショウ(37)」、カタクリ(22, 24, 72)。
 ルリマルノミハムシ (*Nonarthra cyaneum*) オオケタデ(37)」、ツルムラサキ(16)」、ニリンソウ(56-がく片をくう)」、ナンテン(16)」、コマツナ(37)、ハナダイコン(37)」、コデマリ(35)、ユキヤナギ(16, 37)、ピラカンサ(16)、ヒメリンゴ(37)、ボケ(37)、セイヨウバラ(16)、ユズラウメ(16)」、ヒメズイナ(16)」、ムクゲ(16)」、すみれ(37)」、アカクキミズキ(16)」、ニンジンボク(16)」、ハナトラノオ(37)、アオジソ(37)」、ガマズミ(37)、テマリバナ(37)」、オオアワダチソウ(37)、ヒメジョオン(16)、きく(37)、バッチャリス(16)、ミズバショウ(37)」、ハナニラ(37)、チュウリップ(16)」、スイセン(37)」、ヤブラン(16)。

オトシブミ科 (Attelabidae)

ヒメクロオトシブミ (*Apoderus erythrogaster*) ヒメリンゴ(37)。

ゾウムシ科 (Curculionidae)

コヒゲボソゾウムシ (*Phyllobius brevitarsis*) テマリバナ(37)。
 カシクチブトゾウムシ (*Myllocerus griseus*) クリ(77)。
 サビヒョウタンゾウムシ (*Scepticus griseus*) オオアワダチソウ(37)。
 オジロアシナガゾウムシ (*Mesalcidodes trifidus*) クリ(77)。
 カミヤコバンゾウムシ (*Miarus kamiyai*) あざみ(63)、ハルジオン(63)。

オサゾウムシ科 (Rhynchophoridae)

トホシオサゾウムシ (*Aplotes roelofsi*) クリ(77)」、コデマリ(35)」、テマリバナ(37)。

クワガタムシ科 (Lucanidae)

ニセコリクワガタ (*Platycerus sugitai*) カナクキノキ(21)。

コガネムシ科 (Scarabaeidae)

ヒメアシナガコガネ (*Ectinohoplia obducta*) クリ(77)。
 アシナガコガネ (*Hoplia communis*) オオムラサキツツジ(8)。
 ビロウドコガネ (*Maladera japonica*) クリ(77)。
 マメコガネ (*Popillia japonica*) オオケタデ(37)」、ミソハギ(16)」、ウイキョウ(36)。
 アオドウガネ (*Anomala albopilosa*) クリ(77)」、ネズミモチ(16)。
 ドウガネブイブイ (*Anomala cuprea*) クリ(10, 77)。
 ヒメコガネ (*Anomala rufocuprea*) クリ(77)。
 カタモンコガネ (*Blitopertha conspurcata*) セイヨウバラ(16)」、タチバナ(16)」、シャスターデージ(37)。
 セマダラコガネ (*Blitopertha orientalis*) クリ(77)」、セイヨウバラ(16)」、ネズミモチ(T)」、オイランソウ(37)。
 キスジコガネ (*Phyllopertha diversa*) ヤマハゼ(16)。
 ヒラタハナムグリ (*Nipponovalgus angusticollis*) ニリンソウ(56)」、コマツナ(37)」、マルバウツギ(16)、ノリウツギ(69)」、コデマリ(35)、リンゴ(62)、ヒメリンゴ(37)、いちご(63-花をたべる)」、テマリバナ(37)、ベニウツギ(37)」、シャスターデージ(37)。
 シロテンハナムグリ (*Protaetia orientalis*) コデマリ(35)、セイヨウバラ(16)」、ミカン(51)」、ウイキョウ(36)」、ムラサキシキブ(16)、ニンジンボク(16)。
 ハナムグリ (*Cetonia pilifers*) ヒメウツギ(16)」、ヒメズイナ(16)」、ピラカンサ(16)、ヒマラヤトキワサンザシ(16)、カイドウ(16)、いちご(28)」、タチバナ(16)」、ヒメシャラ(16)」、クマノミズキ(16)」、オオムラサキツツジ(8)」、キンギンボク(16)」、ハルジオン(8)、たんぼぼ(8)。
 アオハナムグリ (*Cetonia roelofsi*) コデマリ(35)」、ウイキョウ(36)。
 コアオハナムグリ (*Oxycetonia jucunda*) クリ(10, 77)」、ホオノキ(76)」、ヒメズイナ(16)」、コデマリ(35)、シジミバナ(37)、ピラカンサ(16)、ヒメリンゴ(37)、ヒマラヤトキワサンザシ(16)」、ミカン(51)、タチバナ(16)」、すみれ(4)」、ミソハギ(16)」、ウイキョウ(36)」、オオムラサキツツジ(16)」、ライラック(16)」、オオバイボタ(T)」、ニンジンボク(16)」、ハナトラノオ(37)」、テマリバナ(37)、サンゴジュ(T)」、バッチャリス(16)、カワラハハコ(T)、ヒャクニチソウ(63)。
 アオアシナガハナムグリ (*Gnorimus viridiopacus*) オオヤマレンゲ(19)。
 トラハナムグリ (*Trichius japonicus*) セイヨウバラ(16)」、サンゴジュ(T)。

引用文献

1. 安藤清志、1984. 花にきたシデムシの記録。甲虫ニュース、(64): 8.
2. 荒木哲ほか、1988. 北海道のカミキリムシ。昆虫と自然、23(12): 5-13.
3. 伊達功、1993. 盛岡市のカミキリムシ。昆虫と自然、28(5): 25-37.
4. 井波一雄、1990. スミレ。Field Watching, No. 1: 6-9.
5. 藤村俊彦、1989. マツ枯損後のカミキリムシ個体数の推移。昆虫と自然、24(13): 23.
6. 藤田宏、1986. 三好屋。月刊むし、(182): 28-29.
7. 二上明、1988. 伊豆半島海岸域のフタオビノミハナカミキリ。月刊むし、(214): 3.
8. 学習研究社、1984. 学研の図鑑。昆虫II。全445頁。学習研究社(東京)。
9. 橋本慎太郎ほか、1986. 三浦市城ヶ島のカミキリムシ科について。かまくらちょう、(14): 1-11.
10. 橋本為次、1942. 七月の自然界。日本の科学、1(7): 58-62.
11. 久松定成、1958. 八丈島採集記。あげは、(5): 47-53.

- *12. 市川恭治ほか、1988. 静岡県のカミキリムシ。静岡の昆虫, 6(2) : 3-81.
13. 井上健、1982. 昆虫によるランの送粉。昆虫と自然, 17(4) : 2-4.
14. 石川むしの会・百万石蝶談話会、1992. 石川県の自然、昆虫, 全111頁。橋本雅文堂企画出版室(金沢).
- *15. 石渡裕之、1986. 三浦市初声と小松ヶ池の夏の昆虫。かまくらちょう, (14) : 19-20.
16. Takehiko kakutani et. al, 1990. Insect-flower Relationship in the Campus of Kyoto University Kyoto : An Overview of the Flowering Phenology and the Seasonal Patten of Insect visits. Contributions from the Biological Laboratory, Kyoto University, 24(4) : 465-521.
17. 角谷岳彦、1990. トチノキ。Field Watching, No. 1 : 14-17.
18. 加藤敦史・有本久之、1990. 滋賀県未記録のカミキリ8種。月刊むし, (235) : 39.
19. 加藤英寿、1991. オオヤマレンゲ。Field Watching, No. 3 : 46-49.
20. 川原誠、1988. フタオビミドリトラカミキリ。富山県の昆虫類, 全216頁 : 159-160. 富山県自然保護課.
21. 川那部真、1993. カナクギノキの花に飛来したニセコルリクワガタ。月刊むし, (268) : 36.
22. 河野昭一、1978. 花と昆虫—その共存の世界(2)。インセクトarium, 15(5) : 114-118.
23. 河野昭一・長井幸雄、1982. カタクリ(ユリ科)の繁殖特性—観察補遺。植物地理・分類研究 30(2) : 90-97.
25. 北村征三郎、1982. 富山県産甲虫類の採集記録。AMICA, (27) : 23-97.
26. 北村征三郎、1982. 富山県産甲虫類の採集記録II。AMICA, (28) : 15-28.
27. 北村征三郎、1985. 1984年度採集会採集昆虫目録(鞘翅目)。AMICA通信, (5) : 17-21.
28. 小林森巳、1981. 園芸作物の受粉と花粉媒介昆虫, 全142頁。誠文堂新光社(東京)
- *29. 小島圭三・渡辺弘之、1961. 室戸岬・足摺岬地域のカミキリムシ数種についてげんせい, (11) : 31-32.
- *30. 小谷靖彦、1989. 横浜市中区でフタオビミドリトラカミキリを採集。かまくらちょう, (21) : 20.
31. 小谷靖彦、1992. クビアカハナカミキリの表富士での採集例。月刊むし, (252) : 38-39.
32. 窪木幹夫、1987. ヒメハナカミキリ, 全191頁。文一総合出版社(東京).
33. 窪木幹夫、1991. アサマヒメハナカミキリの色彩変異と分布について。昆虫と自然, 26(12) : 7-12.
34. 熊澤隆義、1984. ヤツデの花に集まる昆虫。インセクト, 35(2) : 44-47.
35. 熊澤隆義、1985. コデマリの花に集まる昆虫。インセクト, 36(1) : 53-56.
36. 熊澤隆義、1986. ウイキョウの花に集まる昆虫。インセクト, 37(1) : 17-21.
37. 熊澤隆義、1988. 宇都宮市御幸地区の訪花昆虫1, 花別訪花昆虫。インセクト, 39(2) : 59-68.
38. 熊澤隆義、1989. 宇都宮市御幸地区の訪花昆虫2, 虫別訪花植物。インセクト, 40(1) : 27-37.
39. 黒澤良彦ほか、1985. 原色日本甲虫図鑑III, 全500頁。保育社(大阪).
40. 植原寛、1987. スギノアカネトラカミキリとトガリバアカネトラカミキリの交尾。昆虫と自然, 22(14) : 23.
41. 松田勝毅、1959. 屋久島及び種子島の天牛類。北九州の昆虫, (63) : 89-94.
42. 松井幸一・降旗進一郎、1985. クロサワヘリグロハナカミキリを長谷村で採集。まつむし, (71) : 38.
43. 三上隆司、1989. 青森県津軽地方のカミキリムシ(1), 食樹と生態について(上)。Celastrina, (23) : 5-12.
44. 永井あつし・吉川正一、1980. 宮崎県南部の天牛。タテハモドキ, (15) : 29-77.
45. 中村博之、1988. ニセハムシハナカミキリをハヶ岳で採集。月刊むし, (211) : 39.
46. 中山周平、1987. 雑木林ウォッチング, 全158頁。小学館(東京).
47. 西島浩、1985. 北海道の天牛2種の分布。昆虫と自然, 20(14) : 6-7.
48. 西村正賢、1985. 木曾駒ヶ岳におけるコメツキムシ科の記録。月刊むし, (168) : 37.
49. 西村正賢、1986. カミキリモドキ類の夜間訪花例。月刊むし, (179) : 41-42.
50. 野尻湖昆虫グループ、1986. ネクイハムシの生態。昆虫と自然, 21(7) : 4-7.
51. 大串龍一、1992. ミカン。Field Watching, No. 6 : 86-87.
52. 大平仁夫、1983. 姫島の昆虫類について。伊良湖, (16) : 17-18.
53. 大平仁夫、1984. 松野更一氏が採集した三河地方のコメツキムシについて。鳳来寺山自然博物館館報, (14) : 1-12.
54. 大平仁夫、1993. コメツキムシ入門。月刊むし, (264) : 22-26.
55. 大野正男、1990. 日本産主要動物の種別文献目録(22), フタオビノトラカミキリ(1)。東洋大学紀要, 教養課程篇(自然科学), (134) : 75-124.
56. 大野正男、1991. ニリンソウ。Field Watching, No. 3 : 60-63.
57. 岡本素治、1985. 花と動物。第12回特別展。植物と動物の不思議な絆。全73頁 : 6-59. 大阪市立自然史博物館.
58. 尾崎俊寛、1986. 青森県未記録のカミキリ2種について。Celastrina, (18) : 33-34.
59. 坂口春典、1987. 茨城県北茨城市でツマグロヒラタコメツキを採集。月刊むし, (199) : 40.
60. 桜井良三(編)、1985. 生物大図鑑昆虫II, 全399頁。世界文化社(東京).
61. 佐藤政幹・池田清彦、1985. 山梨県でフタオビミドリトラカミキリを採集。月刊むし, (178) : 22.
62. 瀬谷幸次郎、1987. ヒラタハナムギリの生態の一観察例。月刊むし, (202) : 22-23.
63. 小学館、1984. 小学館の昆虫図鑑.
- *64. 鈴木正親、1939. フタオビミドリトラカミキリを採集す。昆虫界, 7(60) : 127.
65. 鈴木重豊・高桑正敏、1987. 奄美大島のフトヒゲアメイロカミキリの記録。月刊むし, (202) : 16.
66. 鈴木知之、1987. 山梨県のトウキョウトラカミキリの記録。月刊むし, (199) : 39.
- *67. 高倉康男、1989. 田川郡で採集した甲虫・添田町。福岡県の甲虫相 : 244-307. 葦書房.
68. 田中忠次、1989. ムラサキヒメカネコメツキの採集記録。AMICA, (30) : 39.
69. 田中忠次、1990. 黒部峡谷祖母谷周辺におけるノリウツギに訪花した昆虫。富山県生物学会誌, (29) : 56-57.
70. 田中忠次、1991. 富山県未記録の甲虫9種。AMICA, (31) : 31-32.
71. 田中肇、1987. 誰がために花は咲く。アニマ, (173) : 26-31.
72. 田中肇、1988. カタクリの生活史。Newton, 植物の世界, 1 : 86-87.
73. 田中肇、1988. 虫の訪れやすい花。Newton, 植物の世界, 1 : 39.
74. 田中肇、1989. フキの受粉。Pollen Pollen Science (22) : 1-3.
75. 田中肇、1991. フキ。Field Watching, 2 : 78-81.
76. 田中肇・矢原徹一、1988. ホオノキの受粉。Newton, 植物の世界, 2 : 37.
77. 富樫一次・豊永継義、1983. 石川県におけるクリの訪花昆虫相。石川県農業短期大学研究報告(13) : 19-23.
78. 富樫一次ほか、1985. 白山の高山帯の訪花昆虫類。石川県白山自然保護センター研究報告, 第2集 : 25-29.
79. 塚本珪一、1952. 冠島採集記。昆虫の科学, 1(1) : 14-15.
80. 梅林美智也、1960. 奄美郡島沖永良部島の天牛類。北九州の昆虫, 7(3) : 71-74.
81. 梅谷献二、1954. 伊豆七島昆虫風土記1 八丈島を訪ねて。新昆虫, 7(9) : 18-24.
- *82. 山下健作、1964. 青森県特に十和田湖周辺のカミキリムシの生態(2)。昆虫学評論, 17(1) :

- 83. 山脇好之、1960. 種子島・屋久島採集紀行(1). 北九州の昆虫, 7(3): 97-106.
- 84. 吉田真一ほか、1969. 1968年深倉峽天牛採集報告. 筑紫の昆虫, 11(1): 19-22.

- 85. Takakazu Yumoto, 1986. The Ecological Pollination Syndromes of Insect-pollinated Plants in Alpine Meadow. ECOLOGICAL RESEARCH, 1: 83-95.

注: *印文献は文献番号55(大野正男1990)による。

立山産ゴヨウマツ類の葉の比較解剖学的研究

佐藤 卓
富山県立雄峰高等学校

Comparative Leaf Anatomy of Soft *Pines* in Mt. Tateyama,
Toyama Prefecture, Japan
Takashi Sato

立山に産するゴヨウマツ類 (*Pinus* subgenus *Haploxylon*) は、林 (1960) や大田ら (1983) によって3分類群 (ハイマツ: *P. pumila*, ハッコウダゴヨウ: *P. hakkodensis*, キタゴヨウ: *P. parviflora* var. *pentaphylla*) が報告されている。

ハッコウダゴヨウは牧野・根本 (1931) によって、『ゴエフマツ ト ハヒマツトノ間種ニシテ樹幹斜上ス』という短い記載文と共に新種記載された植物である。一方、牧野が用いた標本は、都立大学、東京大学、国立科学博物館、及び京都大学の標本庫には所蔵されていない。そのため、立

山でハッコウダゴヨウと呼ばれる植物を、牧野が用いた標本と比較することができない。そこで、立山産と八甲田山のハッコウダゴヨウを比較検討する必要があると考えられた。

佐藤 (1993b) は樹形 (樹幹の形状等による類型: Life form) と種子と種子の翼サイズによって、立山産ゴヨウマツ類が4グループに区別されることを報告した。第1グループは、種子に翼が無く、樹形が匍匐型となるMURODO-typeで、ハイマツに同定された。第2グループは、種子に3mm未満の翼があり、樹形が匍匐型となるTENGU-typeで、ハッコウダゴヨウに同定された。第3グルー

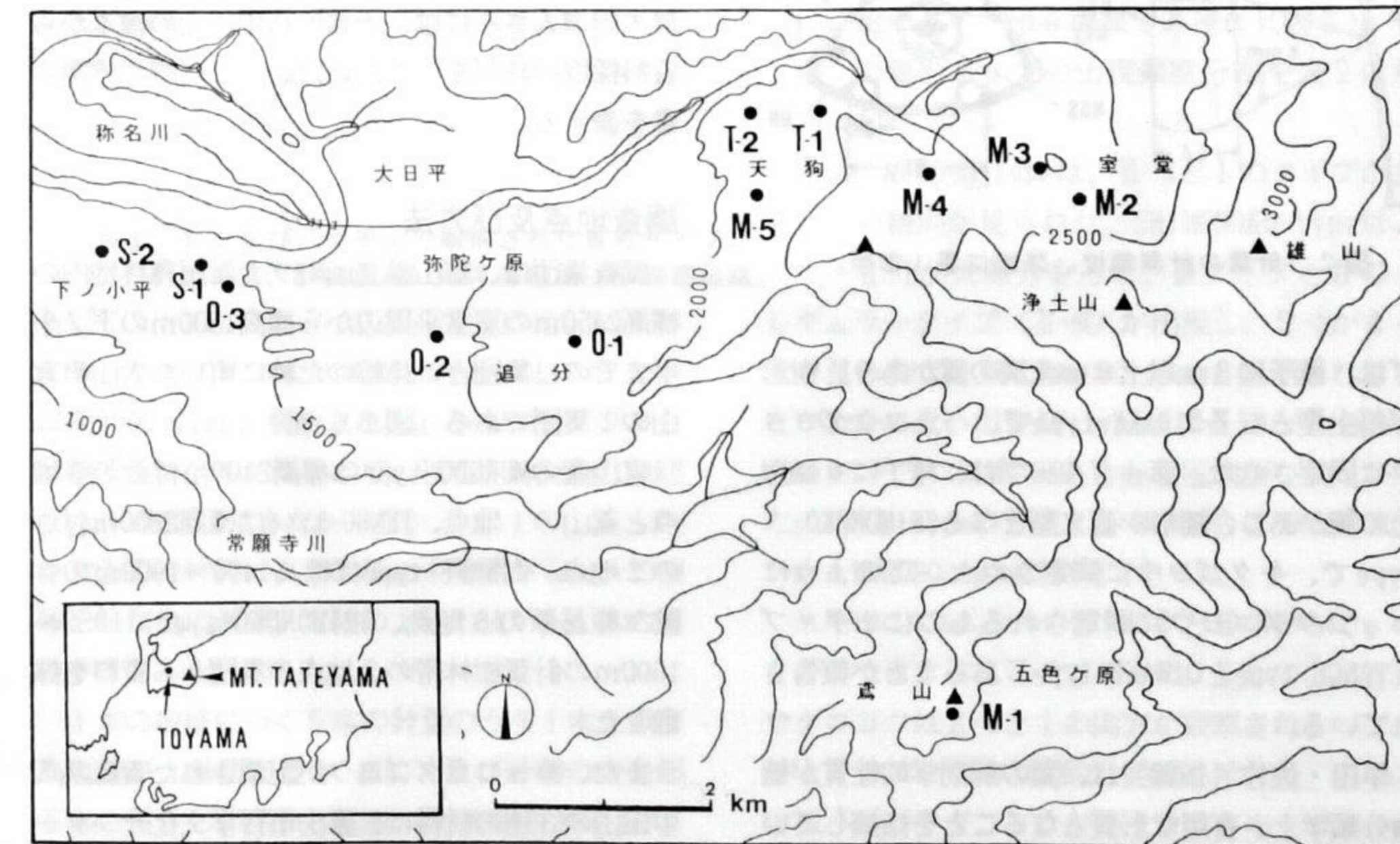


図1. 立山産ゴヨウマツ類の調査地点。略号MはMURODO-type、TはTENGU-type、OはOIWAKE-type、SはSHIMONOKO-typeの集団を示す。